

草木染め手順 スタッフ用

1

生地の準備

名札をつける。糸で絞ったり板ではさんだりして、模様をつける

備品:名札用布、割りばし、板、輪ゴム、タコ糸、ビー玉、ハサミ、ごみ袋
ポイント:絞りはしっかり(ゆるいと全部染まってしまう)

2

前処理

生地を40℃のぬるま湯に浸してなじませる

備品:やかん、大鍋、パスタ鍋(お湯沸かし用 計3個)、たらい×2、プール
ポイント:ぬるま湯から出したらよく絞る

3

せんざい ちゆうしゆつ
染材を抽出する

染材を(細かく刻み)水から煮出す。沸騰後15分。
2~3番汁まで取る(前もって準備、煮出しておく)

備品:寸胴大×2、寸胴中×1(煮出し用 計3個)、洗濯ネット
緑コンテナ×2、大バケツ×1(染め用 計3個)、ザル
ポイント:熱湯注意

4

そめつけ
染付

染液に生地を入れ、よくもみこむ。
50~60℃になるまで漬けておく(40~50分)

備品:菜箸
ポイント:熱湯注意。染液に浸けるタイミングはみんな同時に。
染液から布が浮かないようにする。
絞りを入れているところにしっかり液をもみこむ

5

ばいせん
媒染

40℃の媒染液(アルミ・鉄)に生地を浸す(20~30分)
(色を定着させるため)

備品:バケツ×2(アルミ用)、バケツ×2(鉄用)、菜箸
ポイント:アルミと鉄の容器は離して設置(混ざると汚染する)

6

水洗い

糸や板などを外しもう一度水洗い

備品:プール(アルミ用)、たらい×2(鉄用)、ハサミ、ごみ袋
ポイント:アルミと鉄は別のたらいで洗う

7

陰干し

風通しの良い場所で陰干し

備品:干し用ひも
ポイント:アルミと鉄は離して干す
使った道具を洗って乾かす

* 備品は2019年PNP2年生(生徒100名弱)のときのもの